

平成27年度 審判講習会(第10期)実施報告

【審判部】

平成28年 3月 22日

1. 実施報告

- 開催日時: 平成27年 11月8日(日) 8:30~受付 9:00~15:30
- 会場: 那珂湊体育館 コート(1面)
- 申し込みチーム数 11チーム(H25・12チーム H26・10チーム) 参加人数 33名(H25・36名 H26・26名)
- 講習会内容 :全国ママさんバレーボール連盟の【ガイドライン2010】に添って講習を行う。
:受講生が選択したパーツごとに講師を置き講習を行う。(質疑応答含む)
- 実技講習 :今年で4年目になりますが、習得したい審判を選択するという方式をとった。
:今年度は、初心者と経験者をビブスの色分けで把握し、各パーツに講師を配置し実技講習を行った。
割当表に従い、主審・副審・線審は1セットずつ記録は1試合毎の交代で行った。

2. 反省及び改善点

1) 審判講習会の狙い・目的

狙い ⇨ :全登録チーム…最低3名(主・副・記)は審判技術を確実に習得する。

*登録チームの大半は何とか(主・副・記)出せる様になって来ています。

目的 ⇨ :試合時、審判該当チームがスムーズに試合を進行できるようにする事。

:審判を通して各チームが、自分達も大会運営に携わっていると言う自覚を持つ事。

*審判技術の習得に意欲が見られるチームが増えてきている。

*審判をする機会が少ない為、技術の向上に時間を要する。

*記録を覚えるために、メインの記録者の脇で、勉強したいと言うチームが増えている。

2) 開催趣旨

:全国ママさんバレーボール連盟【ガイドライン2010】のルールの周知徹底

:受講生の審判技術の向上・習得を図る

:円滑な大会運営を行うため

3) 理論と実践

:理論

①バレーボール規則【ガイドライン2010】の研修

②審判理論(含むハンドリング)の研修

:実践

①基礎編 ⇨ パーツ毎に分解して研修

②総合編 ⇨ ゲーム形式の研修

3. 総括

:初心者・経験者を事前に把握をしておき、講師も各パーツごとに配置した為、受講生からは「基本的なことや、細かな事もすぐに聞けて大変良かった！」という意見があった。

:昨年提案した通り、今回はモデルチームの協力があつた為 受講生は講習会に集中できた。

:今後も受講生が、審判(主審・副審・記録・線審)のパーツ選択できる方式で行ないたい。

・第11期講習会・・・期日 :平成28年11月13日(日) 会場:那珂湊体育館